

平成30年度進行管理・評価シート
佐賀市歴史的風致維持向上計画（平成24年3月5日認定）
（最終変更平成30年3月30日）

□進捗評価シート(様式1)

| | | |
|----------------------------------|-------|----|
| ①組織体制(様式1-1) | | |
| 1 計画の実施、推進体制 | | 1 |
| ②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2) | | |
| 1 佐賀市都市計画道路網の再編 | | 2 |
| 2 景観計画の活用と景観条例の運用 | | 3 |
| ③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3) | | |
| 1 佐賀城公園整備事業 | | 4 |
| 2 重要文化財「佐賀城鯨の門及び続櫓」保存修理事業 | | 5 |
| 3 佐賀城堀の水の循環事業 | | 6 |
| 4 松原公園整備事業 | | 7 |
| 5 旧福田家住宅(佐賀市歴史民俗館)保存修理事業 | | 8 |
| 6 旧古賀銀行(佐賀市歴史民俗館)保存修理事業 | | 9 |
| 7 重要文化財「与賀神社楼門」保存修理事業 | | 10 |
| 8 重要文化財「与賀神社三の鳥居及び石橋」保存修理事業 | | 11 |
| 9 歴史的風致形成建造物保存修理事業 | | 12 |
| 10 長崎街道再整備事業 | | 13 |
| 11 石橋再生事業 | | 14 |
| 12 新馬場通り(松原公園参道) | | 15 |
| 13 周遊ルート環境整備事業 | | 16 |
| 14 案内・説明看板及び誘導看板整備事業 | | 17 |
| 15 ファサード整備事業 | | 18 |
| 16 水路保全整備事業 | | 19 |
| 17 緑化推進事業 | | 20 |
| 18 構口公園整備事業 | | 21 |
| 19 佐賀市文化遺産活用事業 | | 22 |
| 20 徴古館を活かしたまちづくり推進事業 | | 23 |
| 21 地域文化保存・継承支援事業 | | 24 |
| 22 まちづくりファンド活用事業 | | 25 |
| 23 佐賀市指定文化財維持管理謝礼金 | | 26 |
| 24 佐賀市無形民俗文化財継承支援補助金 | | 27 |
| ④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4) | | |
| 1 文化財の調査・指定 | | 28 |
| 保存管理計画の策定 | | |
| 2 文化財の修理(整備) | | 29 |
| 防災に関する事業 | | |
| 3 文化財に関する普及・啓発の取り組み | | 30 |
| ⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5) | | 31 |
| ⑥その他(効果等)(様式1-6) | | 32 |
| □法定協議会等におけるコメントシート(様式2) | | 33 |

評価軸①-1
組織体制

| 項目 | 評価対象年度 | 平成30年度 現在の状況 |
|------------|--------|---|
| 計画の実施・推進体制 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 |

当該計画の推進にあたっては、法第11条に基づく「佐賀市歴史まちづくり協議会」を中心に、事業実施に関する事項や計画変更に関する協議を行う。
 また、重点区域を対象とした歴史的風致の維持及び向上を図るための各種事業や取り組みを庁内の関係課で調整する「佐賀市歴史まちづくり事業調整会議」を設置し、円滑かつ効果的な事業推進を行うものとする。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 佐賀市歴史まちづくり協議会の開催：平成30年5月17日(水)
同協議会では、歴まち事業の進行管理に関する協議を行った。
- 佐賀市歴史まちづくり事業調整会議(担当者会議)の開催：平成30年4月25日(水)
同会議では、計画に記載した事業の今年度の実施について、関係部署の調整及び進行管理を行った。
※この他、各担当課において個別に実施協議を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

■第16回佐賀市歴史まちづくり協議会

- 開催日：平成30年5月17日(水)
 開催場所：佐賀市役所 議会棟第3会議室
 (議題)
- ・平成29年度事業進捗について
 - ・H29歴まち事業現地視察
 - ・事業スケジュール



【協議会現地視察の様子】



【法定協議会の様子】

■佐賀市歴史まちづくり事業調整会議(担当者会議)

- 開催日：平成30年4月25日(水)
 開催場所：佐賀市議会棟第3会議室
 (議題)
- ・平成30年度事業スケジュール

- ※各課個別調整会議(随時開催)
- ・個別事業別に進捗管理等の協議



評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

| 項目 | 評価対象年度 | 平成30年度 |
|---------------|--------|---|
| 佐賀市都市計画道路網の再編 | | 現在の状況 |
| | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 |

計画に記載している内容
 平成17年度に旧佐賀市の都市計画道路を、平成18年度に旧大和町の都市計画道路の見直し案の公表を行った。
 今回の見直しでは、多布施川などに代表される緑あふれる自然環境への影響、良好な住環境やまちなみへの影響を重要視した内容となっている。
 廃止に向けての説明会を開催し、地元の理解を得られた路線から順次廃止の手続きを進めており、平成28年度末までに12路線12区間で廃止または計画の見直しの手続きが完了している。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

江戸時代の町割を継承する佐賀城下町において、時代に沿った都市計画道路の見直しにより、町割の大きな改変が行われることがなくなり、歴史的風致の維持向上に寄与した。
 平成30年度:1路線(尼寺小川線(W=13m L=1,670m))の廃止(一部区間見直し)について県と協議中。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

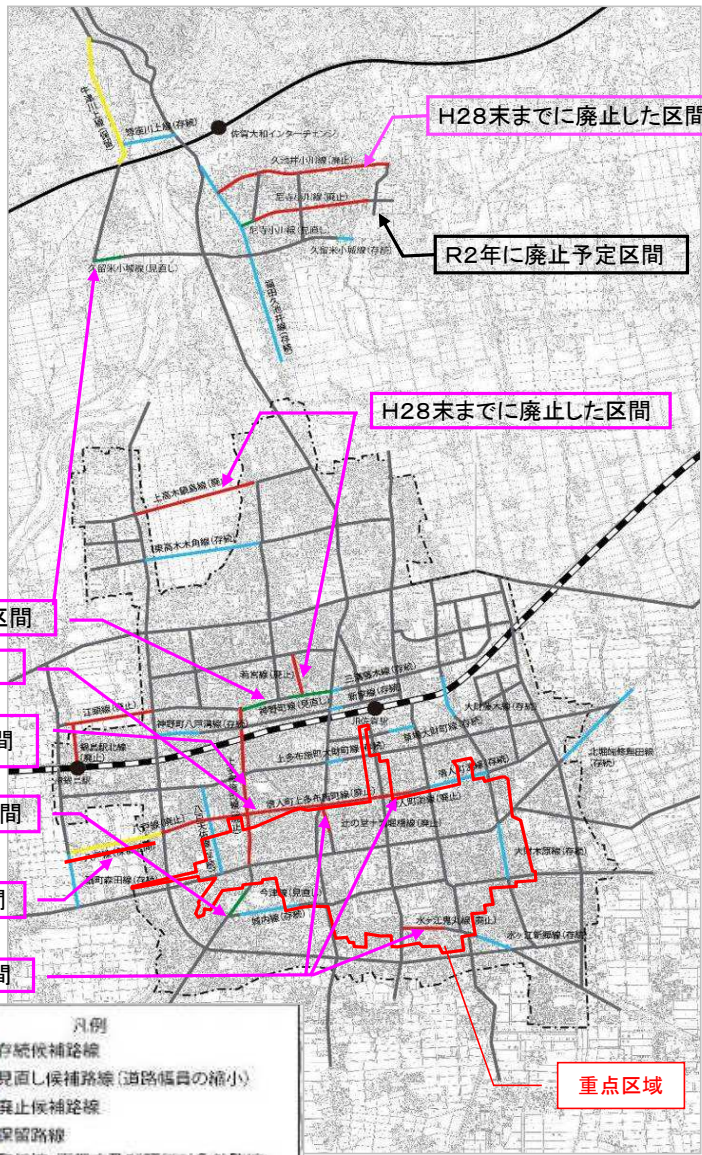
状況を示す写真や資料等

佐賀市都市計画道路の見直しの結果

旧佐賀市の都市計画道路
 見直し対象路線 : 25路線26区間
 (約18.21km)
 見直し結果 : 存続 14区間
 廃止 10区間
 見直し 2区間

旧大和町の都市計画道路
 見直し対象路線 : 6路線8区間
 (約8.20km)
 見直し結果 : 存続 2区間
 廃止 2区間
 見直し 3区間
 保留 1区間

- H28末までに見直した区間
- H28末までに廃止した区間
- H28末までに廃止した区間
- H28末までに見直した区間
- H28末までに廃止した区間
- H28末までに廃止した区間



都市計画道路網見直図

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

| | | |
|-----------------|---|--------|
| | 評価対象年度 | 平成30年度 |
| 項目 | 現在の状況 | |
| 景観計画の活用と景観条例の運用 | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |

計画に記載している内容 当市では、市町村合併に伴い、平成18年度に策定した景観計画を見直し、平成23年度に変更を行った。市全域を「景観計画区域」とし、特に重点的に景観の誘導を図る必要があるエリアを「景観誘導エリア」と位置付ける。また、「景観誘導エリア」において、景観法に基づく景観に関するルールについて住民協議が整った地区を「景観形成地区」として指定していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

歴まち計画の重点区域を包含する景観計画における「佐賀城下町周辺エリア」では、はり紙等の屋外広告物のパトロールや撤去を重点的に実施し、歴史的風致の維持向上に努めている。

平成23年10月「景観条例」制定 平成24年1月「景観計画」策定 平成24年4月「景観条例」施行

平成30年度:景観法に基づく届出等の件数

市域全体:73件(景観形成地区を除く)

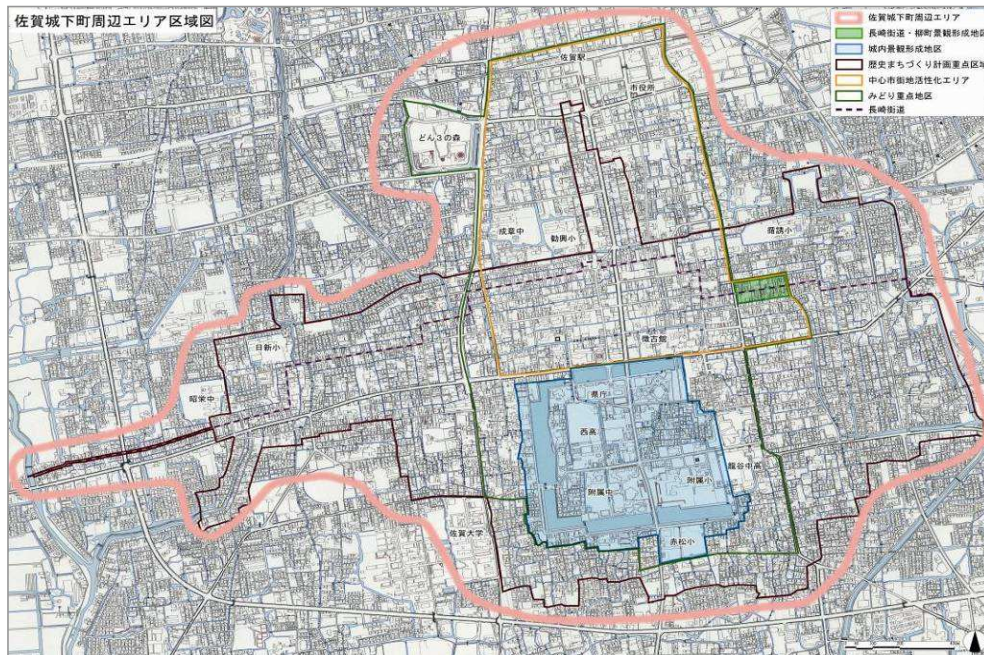
長崎街道・柳町景観形成地区:3件

城内景観形成地区:23件

景観賞受賞作品数:5件

| | |
|--|--------------------------|
| 進捗状況 ※計画年次との対応 | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | |

状況を示す写真や資料等



景観計画における「佐賀城下町周辺エリア」

凡例

| | | | | | |
|--|----------------------|--|---------------|--|----------|
| | 佐賀城下町周辺エリア | | 長崎街道・柳町景観形成地区 | | 城内景観形成地区 |
| | 重点区域 (歴まちまちづくり計画) | | 中心市街地活性化エリア | | みどり重点区域 |



違反屋外広告物の撤去活動の様子



平成30年度景観賞受賞作品

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| | | |
|-----------|---|--------|
| | 評価対象年度 | 平成30年度 |
| 項目 | 現在の状況 | |
| 佐賀城公園整備事業 | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |

事業期間 昭和43年度～

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市公園等事業)

計画に記載している内容 第二期工事として、昭和43年から公園計画区域を随時拡大しながら整備を続けてきている。現在、「歴史の森」地区として位置付けた佐賀城の本丸及び二の丸周辺の重点的な整備を進めており、「佐賀城下再生百年構想」に基づき、昭和13年・14年度に埋められた東堀の一部復元工事を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

【平成30年度】

県立病院好生館立駐車場跡地の整備内容を検討するため、地元代表及び学識経験者、文化財関係者等による「佐賀城公園好生館立駐車場跡地整備検討会」の開催と、文化財調査や地質調査を実施して、東濠整備イメージ図を作成。平成31年3月末に地元説明会を開催した。

| | |
|--|--------------------------|
| 進捗状況 ※計画年次との対応 | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | |

状況を示す写真や資料等



好生館立駐跡地(南から)



好生館立駐跡地整備検討会

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| 項目 | | 評価対象年度 | 平成30年度 現在の状況 |
|--|---|--------|---|
| 重要文化財「佐賀城鯨の門及び続櫓」保存修理事業 | | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 |
| 事業期間 | 平成30年度～令和3年度 | | |
| 支援事業名 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金 | | |
| 計画に記載している内容 | この鯨の門は、天保6年(1835)から始まる本丸再建に際し、本丸の門として天保9年(1838)に完成した。昭和36年から昭和38年にかけて大規模な保存修理工事を行ったが、経年劣化により、門扉を中心に小修理が必要となったため保存修理を行う。 | | |
| 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で | | | |
| 平成30年度:修繕の検討 | | | |
| 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) | | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | 文化庁との協議の結果、石垣の耐震診断を併せて行う必要が生じたため、熊本城の石垣修繕の工法等を調査し検討を行う。 | | |

状況を示す写真や資料等



重要文化財「佐賀城鯨の門及び続櫓」
(西面から)



評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| 項目 | 評価対象年度 | 平成30年度 現在の状況 |
|-------------|--------|---|
| 佐賀城堀の水の循環事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 |

事業期間 平成25年度～令和3年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 多布施川から流入する佐賀城の城堀の水は、農業用水として管理され、城内の水路に流入していたが、現在はその機能が失われて堀の水位が下がったため、城内の水路に水が流れなくなっている。このため、流水口に樋門などを設置し、お堀の水位管理を行うとともに城内の水路の改修を行い、堀の水を城内に循環させる。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

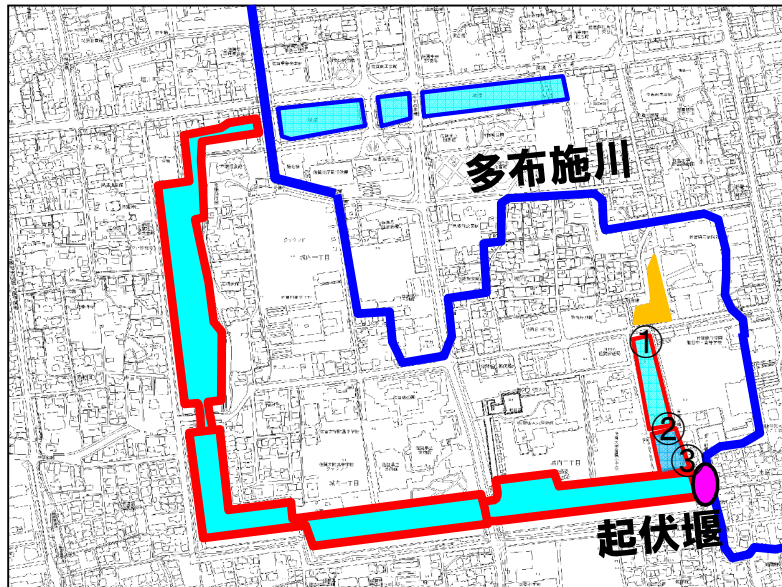
平成28年6月 南堀ゲート設置完了
 平成29年度 一部復元中の東堀について、南堀及び水路と接続した。(県事業)
 平成30年度 東堀復元整備(県事業)によるお堀の貯留効果、城内の浸水軽減対策について地元住民と意見交換

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

「佐賀市排水対策基本計画」及び「佐賀城公園整備事業」と調整及び連携しながら今後の事業の方向性を検討する。

状況を示す写真や資料等



- 南堀ゲート(起伏堰)設置による貯水可能範囲
- R1年度以降東堀復元整備計画範囲



①復元東堀(北側)



②復元東堀(南側より)



③起伏堰

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| 項目 | 評価対象年度 | 平成30年度 現在の状況 |
|----------|--------|---|
| 松原公園整備事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 |

事業期間 平成30年度～令和2年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(関連社会資本整備事業)

計画に記載している内容 松原公園は、全体計画区域を定めた上で借地公園の手法を用い、佐賀藩鍋島家伝来の歴史資料を所蔵・展示する徴古館周辺を第一期区域として整備を行ってきた。今後も整備可能な区域から公園区域を拡大し、緑地施設や広場などの整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成30年度:関係者協議

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

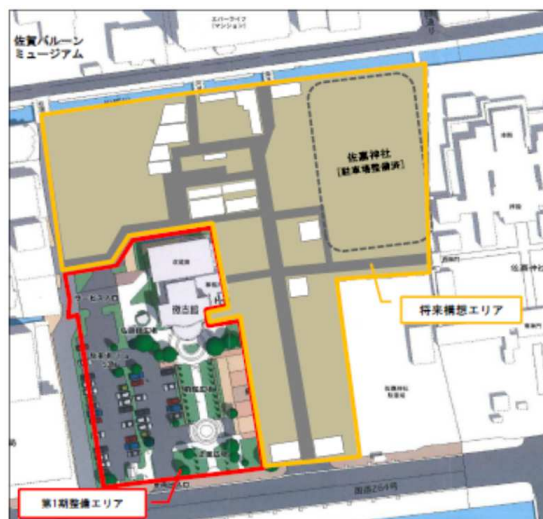
計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

公園整備構想エリア内には店舗等が現存しているため、建物状況を見ながら公園拡大区域等について検討する必要がある。

状況を示す写真や資料等



松原公園第1期整備エリアの現況(南から)



〔松原公園整備将来構想エリア図〕

| 評価軸③-5 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 | | 評価対象年度 | 平成30年度 |
|--|---|---|--------|
| 項目 | | 現在の状況 | |
| 旧福田家住宅(佐賀市歴史民俗館)保存修理事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |
| 事業期間 | 平成30年度～令和2年度 | | |
| 支援事業名 | 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) | | |
| 計画に記載している内容 | 長崎街道沿いの柳町(景観形成地区)の近くに建つ旧福田家は、入母屋造2階建を中心に、和洋それぞれの様式の応接室や数寄屋造の茶室などを配した大正期の近代和風建築で、佐賀市重要文化財に指定されている。佐賀市歴史民俗館として整備後10年以上が経過し、雨漏りや漆喰落ちなどが見られるようになったため、老朽化による損傷状態を調査した上で、保存のための整備を行う。 | | |
| 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で | | | |
| 平成30年度:建物損傷調査、修復設計 令和元年度:工事準備、着工 令和2年度:改修工事 | | | |
| 進捗状況 ※計画年次との対応 | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | | | |
| 状況を示す写真や資料等 | | | |
| 旧福田家〔市重要文化財〕 | | | |
|  | |  | |
| 損傷状況 | | | |
|  | |  | |
| 外壁の老朽化 | | 漆喰落ち | |

| 評価軸③-6 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 | | 評価対象年度 | 平成30年度 |
|--|--|---|--------|
| 項目 | | 現在の状況 | |
| 旧古賀銀行(佐賀市歴史民俗館)保存修理事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |
| 事業期間 | 平成30年度～令和2年度 | | |
| 支援事業名 | 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) | | |
| 計画に記載している内容 | 長崎街道沿いの柳町(景観形成地区)の近くに旧古賀銀行は、明治39年(1906)に本店として現在地に新築、大正5年(1916)には西側が増築され、木造ながら二つの塔屋を備えたタイル張りの外観と吹き抜けを備える今の姿となった。 佐賀市歴史民俗館として整備後10年以上が経過し、内壁漆喰の割れ、床の老朽化などが見られるようになったため、老朽化による損傷状態を調査した上で、保存のための整備を行う。 | | |
| 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で | | | |
| 平成29年度:建物損傷調査、修復設計 平成30年度:工事準備、着工 令和元年度:改修工事 | | | |
| 進捗状況 | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | | | |
| 状況を示す写真や資料等 | | | |
|  | |  | |
| 外観(着工前) | | 現況写真(改修工事中) | |
|  | |  | |
| 内壁漆喰の損傷状況 | | | |

| 評価軸③-7 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 | | 評価対象年度 | 平成30年度 |
|---|---|---|--------|
| 項目 | | 現在の状況 | |
| 重要文化財「与賀神社楼門」保存修理事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |
| 事業期間 | 平成28年度～令和元年度 | | |
| 支援事業名 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金 | | |
| 計画に記載している内容 | この楼門は、建築以来これまで数回の修理が行われ、現在まで継承されてきた。最近では、昭和25年～昭和27年に全解体修理が行われた。その後、昭和49年に塗装の塗り替えを行ったが、塗装されている赤色顔料の経年変化により退色が認められるため、今回保存修理を行う。 | | |
| 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で | | | |
| 平成28年度:所有者協議 平成29年度:所有者協議、内部調査 平成30年度:耐震診断、補強案の検討及び仮設工事 令和元年度:屋根葺き替え工事及び塗装工事 | | | |
| 進捗状況 | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | | | |
| 状況を示す写真や資料等 | | | |
|  <p>正面(西面)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>正面(西面)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>背面小屋裏の雨漏りの状況</p> </div> </div> | | | |

| 評価軸③-8 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 | | 評価対象年度 | 平成30年度 |
|--|--|---|--------|
| 項目 | | 現在の状況 | |
| 重要文化財「与賀神社三の鳥居及び石橋」保存修理事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |
| 事業期間 | 平成28年度～令和元年度 | | |
| 支援事業名 | 国宝重要文化財等保存整備費補助金 | | |
| 計画に記載している内容 | この石橋は、橋脚は3本併立の6列で、擬宝珠10個がついている石造反橋であり、勾欄唐金製擬宝珠の陰刻銘に慶長11年(1606)佐賀藩藩祖鍋島直茂が寄進したとある。今回、経年変化による石橋の石材の緩み補正のための保存修理を行う。 | | |
| 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で | | | |
| 平成27年度:建物調査実施 平成28年度:所有者協議 平成29年度:所有者協議 平成30年度:耐震診断、補強案の検討 令和元年度:保存修理工事 | | | |
| 進捗状況 | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | | | |
| 状況を示す写真や資料等 | | | |
| <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>三の鳥居(西面)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>地衣類の付着</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>石橋の高欄破損状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>親柱の足元割れ</p> </div> </div> | | | |

| 評価軸③-9 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 | | 評価対象年度 | 平成30年度 |
|---|--|---|--------|
| 項目 | | 現在の状況 | |
| 歴史的風致形成建造物保存修理事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |
| 事業期間 | 平成25年度～令和3年度 | | |
| 支援事業名 | — | | |
| 計画に記載している内容 | 重点区域内に点在する伝統家屋や寺社建築などの歴史的建造物について、歴史的風致形成建造物に指定し、修理に対する助成を行う。 | | |
| 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で | | | |
| 平成30年度補助実績なし 佐賀県建築士会と連携し、長崎街道沿いの歴史的建造物を目視調査実施。建築年代昭和初期までの建造物170戸 | | | |
| 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) | | | |
| <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | 平成30年度までに指定した物件はすべて市所有の物件であり、今後必要に応じて追加指定、保存修理を検討していく。 | | |
| 状況を示す写真や資料等 | | | |
| 歴史的風致形成建造物及び指定候補 | | | |
| <p>○ は民間所有</p> <p>10. 旧福田家住宅</p> <p>⑦ 佐賀(龍造寺)八幡宮石造肥前鳥居</p> <p>① 武家屋敷の門(中の小路)</p> <p>⑬ 徴古館</p> <p>6. 武家屋敷の門(八幡小路)</p> <p>⑤ 伊勢神社の石造肥前鳥居及び肥前狛犬像</p> <p>長崎街道</p> <p>③ 鐘楼</p> <p>16. 山口亮一旧宅</p> <p>20. 旧嬉野家の武家屋敷の門(薬医門1棟)</p> <p>⑭ 野中烏犀園</p> <p>17. 旧久富家住宅</p> <p>7. 旧古賀銀行</p> <p>8. 旧古賀家</p> <p>9. 旧牛島家</p> <p>11. 旧三省銀行</p> <p>15. 旧馬場家住宅</p> <p>18. 旧森永家住宅</p> <p>21. 旧中村家住宅</p> <p>19. 大隈重信記念館</p> <p>4. 武家屋敷の門(水ヶ江二丁目)</p> <p>④ 旧百崎家住宅</p> <p>12. 旧佐賀城本丸御座間・堪忍所</p> <p>歴史的風致形成建造物及び指定候補 (赤字は指定候補) 市指定文化財 及び登録有形文化財 (予定を含む) 文化財未指定の歴史的建造物</p> | | | |

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| | | |
|-----------|---|--------|
| | 評価対象年度 | 平成30年度 |
| 項目 | 現在の状況 | |
| 長崎街道再整備事業 | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |

事業期間 平成26年度～令和3年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 曲がり角が多い長崎街道は道筋がわかりにくい上に、新たな都市計画道路や開発で分断されている部分もある。このため長崎街道沿いに残る歴史的建造物や赤石護岸、棚路を探訪しながら、気軽に長崎街道を歩けるように、長崎街道の道筋を明確化する舗装の高質化事業を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成26年度:測量設計(委託)実施、整備計画策定
 平成27年度:整備延長 L=750m
 平成28年度:整備延長 L=455m
 平成29年度:整備延長 L=600m
 平成30年度:整備延長 L=420m

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



着工前



完成



着工前



完成

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| | | |
|--------|---|--------|
| | 評価対象年度 | 平成30年度 |
| 項目 | 現在の状況 | |
| 石橋再生事業 | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |

事業期間 平成25年度～令和3年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 水路に架けられている橋は、上面はアスファルトなどに覆われているが、その下には今でも石橋が残っている。このため、城下町の石橋の悉皆調査と再生方法の検討を行い、石橋を表面に出す再生事業を、特に長崎街道や周遊ルートを中心として行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

H25年度: 悉皆調査
 H26～27年度: 再生手法検討
 H28年度: 老朽化石橋改修箇所検討
 H29年度: 老朽化石橋(2基)調査・設計
 H30年度: 老朽化石橋(2基)改修工事

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
画どおり進捗していない

・今年度2基の老朽化石橋の改修工事を行ったが、事業当初の目的であったアスファルトに覆われた石橋の再生については、桁橋の経年劣化等を検証することが非常に困難であり、現状では通行の安全性を担保できないため難しいと思われる。今後は他の方法による石橋保全を検討していく。

あ

<古賀善橋改修>



【改修前】
一部コンクリート補修箇所あり



【改修後】
コンクリート補修部分に新規橋板設

<成就院橋改修>



【改修前】



【改修後】

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| 項目 | | 評価対象年度 | 平成30年度 現在の状況 |
|--|--|--------|---|
| 新馬場通り(松原神社参道)整備事業 | | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 |
| 事業期間 | 平成30年度～令和3年度 | | |
| 支援事業名 | 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) | | |
| 計画に記載している内容 | 松原神社参道は、かつては木・銅・石の鳥居及び両脇参道に灯籠などが立ち並び、沿線には旅館などが建ち賑わっていたが、現在は石の鳥居が唯一残っている状態である。 現在、市民団体による参道の復活を目指したまちづくりが進められており、この運動と連携した松原神社参道(市道)の高質化事業を行う。 | | |
| に | | | |
| H29年度:新馬場通りデザインルール策定 H30年度:関係者協議 | | | |
| 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) | | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | | | |

状況を示す写真や資料等

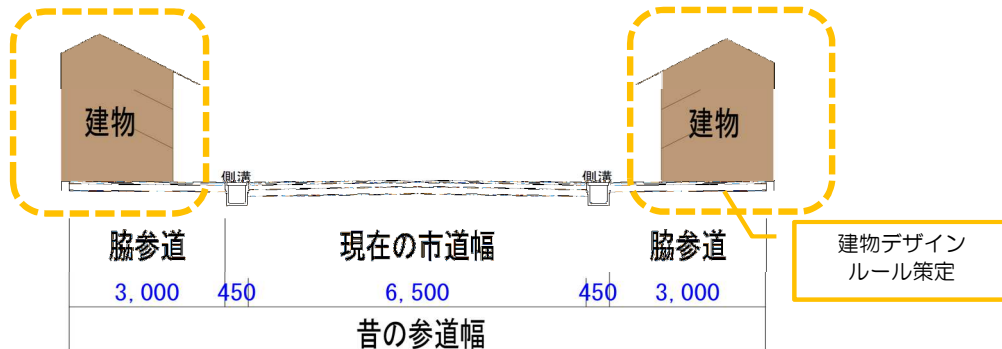


大正時代の写真(東から)



現在の新馬場通り(東から)

【整備イメージ】



評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| 項目 | 評価対象年度 | 平成30年度 現在の状況 |
|-------------|--------|---|
| 周遊ルート環境整備事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 |

事業期間 平成25年度～令和3年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 歴史的建造物等やまちなみを見ながら、自転車で快適に周遊できるよう周遊ルートや駐輪場などの整備を行う。
また、多布施川などの周遊ルートの沿道には、ガードレールなどの防護柵、標識が設けられているが、景観への配慮が足りないものが多い。このため、景観に配慮した防護柵などの改修を行う。

H27: 防護柵分布図(H24年作成)及び現地調査(H26)をもとに整備箇所を選定し、整備計画を策定
 H28: 3箇所防護柵整備、鳥居ゲート塗装工事
 H29: 護国神社北側防護柵整備
 H30: 次年度整備の検討

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

<整備箇所位置図>



防護柵整備状況



評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| 項目 | 評価対象年度 | 平成30年度 現在の状況 |
|-------------------|--------|---|
| 案内・説明看板及び誘導看板整備事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 |

| | |
|-------|---|
| 事業期間 | 平成25年度～令和3年度 |
| 支援事業名 | 重点区域内:社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) 重点区域外:市単独事業 |

計画に記載している内容
案内・説明看板や誘導看板に関して、統一感あるデザインを作成し設置を行う。
重点区域外において、合併前の各市町村それぞれのデザインで設置されてきた案内・説明看板や誘導看板についても、同じデザインの看板の設置を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

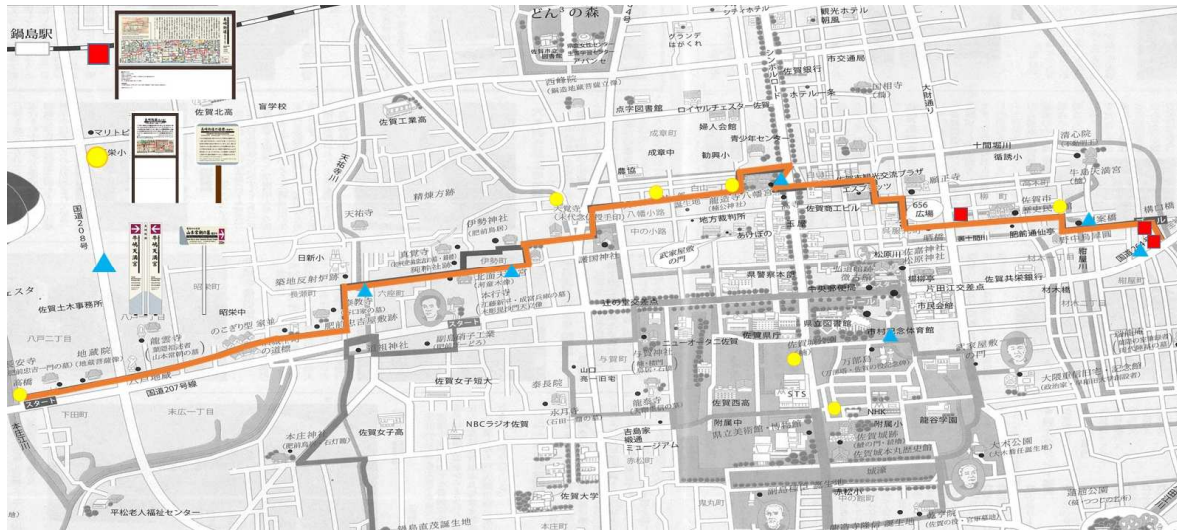
平成25年度:検討 / 平成26年度:整備計画策定
平成27年度:案内看板2基、説明看板8基、誘導看板9基
平成28年度:案内看板2基、説明看板10基、誘導看板5基
平成29年度:案内看板5基、説明看板11基、誘導看板5基
平成30年度:案内看板3基、説明看板7基、誘導看板6基

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

<平成30年度案内板等設置箇所>



■ <案内看板> ● <説明看板> ▲ <誘導看板>



<案内看板>



<説明看板(大)>



<説明看板(小)>



<誘導看板>

| 評価軸③-15 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 | | 評価対象年度 | 平成30年度 |
|--|--|--|--------|
| 項目 | | 現在の状況 | |
| ファサード整備事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |
| 事業期間 | 平成25年度～令和3年度 | | |
| 支援事業名 | 佐賀市ふるさとづくり基金 | | |
| 計画に記載している内容 | 事業箇所は長崎街道の一部であり、まちなかと佐賀市歴史民俗館を結ぶ周遊ルートとして重要な道路である。この通りには、江戸時代から昭和にかけての様々な意匠の建造物があるものの、現在看板に覆われており、直接その外観を見ることができない。このため、各建造物が持つ意匠を活かす改修などに対する支援を行う。 | | |
| 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で | | | |
| 平成29年度:補助1件 平成30年度:実績なし | | | |
| 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) | | | |
| <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | 市報、ホームページのほか、商店街組合等へのPRを行う。 | | |
| 状況を示す写真や資料等 | | | |
|  <p>事業予定箇所</p> | |  <p>H29年度補助</p> <p>佐賀市歴史民俗館</p> | |
| 事業予定箇所の現況 | | | |
|  <p>①</p> | |  <p>②</p> | |
| 〔H29年度補助箇所〕 | | | |
|  <p>着工前</p> | |  <p>着工後</p> | |

評価軸③-16

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| 項目 | 評価対象年度 | 平成30年度 |
|----------|--------|---|
| | 現在の状況 | |
| 水路保全整備事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 |

事業期間 平成25年度～令和3年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 長崎街道や周遊ルートの橋上から見える水路の範囲を指定し、石積護岸や水辺に下りる階段状の柵路の復元・整備のための事業やそうした事業に対する助成を行い、橋上などから見える景観を保全する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

H26:補助2件
 H27・28:補助実績なし
 H29:補助1件
 H30:補助実績なし

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

補助対象範囲の未整備箇所について、助成制度の周知を図る。

状況を示す写真や資料等



<H29年度補助>



着工前



完成

評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| | | 評価対象年度 | 平成30年度 |
|--------|--|---|--------|
| 項目 | | 現在の状況 | |
| 緑化推進事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |

事業期間 平成24年度～令和3年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(地域住宅計画に基づく事業)助成制度
市単独事業

計画に記載している内容 平成20年度に施行した「佐賀市みどりあふれるまちづくり条例」に基づき、緑化を重点的に推進する区画として、佐賀市歴史的風致維持向上計画に重点区域の一部とその周辺を対象に平成23年8月に「みどり重点地区」を指定した。
これにより、公共施設敷地や周遊ルートにおける緑化の推進や民有地の緑化の推進を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

【みどり重点地区内の事業】

- ・緑化啓発活動:9件
- ・自治会やボランティア等が行う地域環境緑化活動への支援:22団体(花苗20,120苗)
- ・県立病院跡地緑化

| 進捗状況 ※計画年次との対応 | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) |
|--|--------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | |

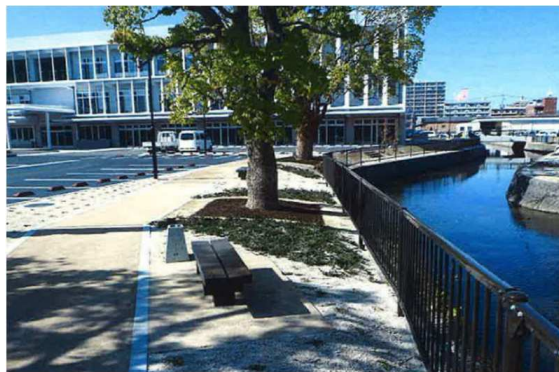
状況を示す写真や資料等



花づくりボランティア



花はなマーケット



県立病院跡地緑道整備

評価軸③-18

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| 項目 | 評価対象年度 | 平成30年度 現在の状況 |
|----------|--------|---|
| 構口公園整備事業 | | <input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 |

事業期間 平成27年度～平成30年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 事業箇所である構口は、佐賀城下を東西に貫く長崎街道沿いの東の入口にあたる。今回、文化財発掘調査により、当時架かっていた橋の土台に石垣の遺構が発見されたため、この遺構を活かした公園整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

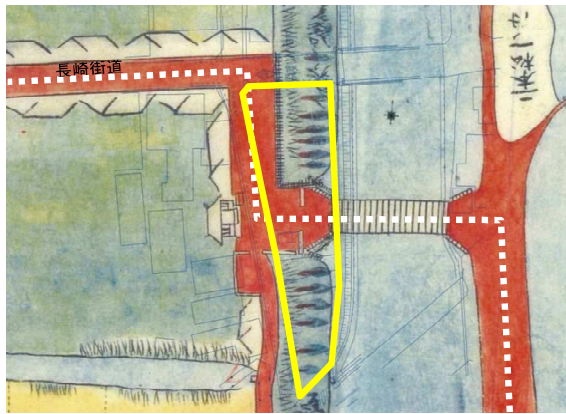
平成27年度:土地寄附受納
 平成28年度:文化財発掘調査、構口公園整備検討委員会開催(1月12日(木)、3月28日(火))
 平成29年度:文化財発掘調査、公園整備検討委員会開催(8月17日(木))、石垣保全修復工事、トイレ設置、公園整備着手
 平成30年度:公園整備完了(H31.1月供用開始、3月完成披露会開催)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



江戸時代絵図と現代地図の重ね図
 巨勢郷牛嶋村絵図(1785年 公益財団法人鍋島報効会蔵)




発掘調査地全景



石垣遺構(修復後)



公園整備完了

| 評価軸③-19 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 | | 評価対象年度 | 平成30年度 |
|---|--|--|--------|
| 項目 | | 現在の状況 | |
| 佐賀市文化遺産活用事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |
| 事業期間 | 平成23年度～ | | |
| 支援事業名 | 伝統文化親子教室事業 | | |
| 計画に記載している内容 | さが城下まちづくり実行委員会及び伝統文化親子教室を主催する団体が文化遺産を活用し事業を実施する。 | | |
| 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で | | | |
| (平成30年度) ●さが城下まちづくり実行委員会の開催 ・佐賀の歴史、文化関連団体による連携協力を図るため、年6回の定例会を実施した。 ●伝統文化親子教室事業 ・いけばな・茶道・和太鼓・能等の親子教室を18団体が実施した。 ●佐賀市、佐賀市教育委員会及び佐賀県は実行委員会に参加し、市民主体の活動を支援した。 | | | |
| 進捗状況 ※計画年次との対応 | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | | | |
| 状況を示す写真や資料等 | | | |
| [さが城下まちづくり実行委員会開催の様子] | | | |
|  | |  | |
| <p>■平成30年度第2回定例会 開催日：平成30年6月27日（水） 場 所：佐賀バルンミュージアム会議室</p> | | <p>■平成30年度第5回定例会 開催日：平成30年12月19日（水） 場 所：佐賀バルンミュージアム会議室</p> | |

| 評価軸③-20 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 | | 評価対象年度 | 平成30年度 |
|--|---|---|--------|
| 項目 | | 現在の状況 | |
| 徴古館を活かしたまちづくり推進事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |
| 事業期間 | 平成21年度～ | | |
| 支援事業名 | 市単独事業 | | |
| 計画に記載している内容 | 平成20年10月3日に(公財)鍋島報効会と佐賀市との間で締結した「徴古館を活かしたまちづくり基本協定」に基づき、徴古館周辺の都市公園整備と徴古館が有する鍋島家伝来の歴史資料を活用したまちづくりを進める。 | | |
| 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で | | | |
| ●鍋島家伝来の歴史資料や美術工芸品を所蔵する公益財団法人鍋島報効会が運営する徴古館(登録博物館)で、企画展及び企画展に関連した各種イベントを開催した。 | | | |
| 進捗状況 ※計画年次との対応 | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | | | |
| 状況を示す写真や資料等 | | | |
| ●企画展 「幕末明治の鍋島家―大名から侯爵へ―」 入館者数18,092人 ※肥前さか幕末維新博覧会の一環として実施 ・第1期展示:平成30年4月16日(月)～6月15日(金) ・第2期展示:平成30年6月16日(土)～8月24日(金) ・第3期展示:平成30年8月25日(土)～11月5日(月) ・第4期展示:平成30年11月6日(火)～平成31年1月14日(月祝) 「鍋島家の雛祭り」平成31年2月11日(月祝)～3月31日(日) 入館者数10,597人 関連イベント参加数4,361人 | | | |
|  | |  | |
|  | |  | |
| 企画展示の様子 | | | |

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| | | |
|---------------|--------|---|
| | 評価対象年度 | 平成30年度 |
| 項目 | | 現在の状況 |
| 地域文化保存・継承支援事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 |

| | |
|-------|---------|
| 事業期間 | 平成21年度～ |
| 支援事業名 | 市単独事業 |

計画に記載している内容 地域資源を次期世代に引き継ぐため、地域資源を維持・保全及び継承するための地域活動又は地域資源を活かした地域活性化の活動を行う団体に対し財政的支援を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成30年度採択事業／概要

- 伝統芸能等に係る衣装ほかの修繕等事業 2件
 - ・池上神社太鼓修理 / 大和町池上地区の浮立で使用する太鼓を修繕した。
 - ・葉隠太鼓保存会 太鼓修繕および立ち台の新調、衣装新調事業 / 太鼓修繕、用具の新調を実施した。
- 地域の自主的な活動(地域資源の保存継承)事業 4件
 - ・石造恵比須半跏像一躯及び鳥居修理事業 / 西与賀町相応津地区にある石造恵比須半跏像(佐賀市重要有形民俗文化財)及び鳥居等を修繕した。
 - ・東与賀大野地区鎮守大野神社改修工事 / 東与賀町飯盛地区にある大野神社を改修した。
 - ・「きんりゅう」読本の作成 / 金立まちづくり協議会が、地域の歴史をまとめた冊子を作成・配布した。
 - ・葉隠関係史跡の文化遺産を保存継承する事業 / 湛然の里と葉隠の会が、大和町松梅地区の葉隠関係史跡(華蔵庵跡、通天寺、腹切地藏等)を紹介する案内板を設置した。

| | |
|--|--------------------------|
| 進捗状況 ※計画年次との対応 | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | |

状況を示す写真や資料等

池上八竜神社太鼓修理



東与賀大野地区鎮守大野神社改修工事



修理前



修理後

評価軸③-22

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| | | |
|---------------|---|--------|
| | 評価対象年度 | 平成30年度 |
| 項目 | 現在の状況 | |
| まちづくりファンド活用事業 | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |

事業期間 平成23年度～令和3年度

支援事業名 佐賀市ふるさとづくり基金

計画に記載している内容 佐賀市ふるさとづくり基金を活用し、次の事業を実施する。
 ① 市民主導のまちなか「通り」導線づくり事業
 ② 歴史的建造物等を生かした交流とにぎわいづくり事業
 ③ 重要建造物等活用事業

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成30年度採択事業

- 歴史的建造物等活用事業 1件 …NPO法人まちの根太(旧枝梅酒造東の蔵)
- 中央大通り沿道賑わい空間創出事業 2件 …学校法人前田文化学園、(株)オギハラ

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

H30年度に対象事業名称を変更。(計画記載の事業内容修正予定)

状況を示す写真や資料等

旧枝梅酒造東の蔵(外観写真)



着工前(西側)



着工前(東側)



完成後(西側)



完成後(東側)

評価軸③-23

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| | | |
|-----------------|---|--------|
| | 評価対象年度 | 平成30年度 |
| 項目 | 現在の状況 | |
| 佐賀市指定文化財維持管理謝礼金 | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |

| | |
|-------------|----------------------------------|
| 事業期間 | 平成20年度～ |
| 支援事業名 | 市単独事業 |
| 計画に記載している内容 | 佐賀市指定文化財を維持及び管理する個人・団体に対し、謝礼を行う。 |

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

●佐賀市指定文化財維持管理謝礼金 90件
 謝礼金の目的:
 市指定文化財の適正な維持管理を行っている所有者(又は管理者)に対し謝礼金を支払うことで、所有者等としての自覚並びに文化財愛護の意識高揚を図る。

| | |
|--|--------------------------|
| 進捗状況 ※計画年次との対応 | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | |

状況を示す写真や資料等

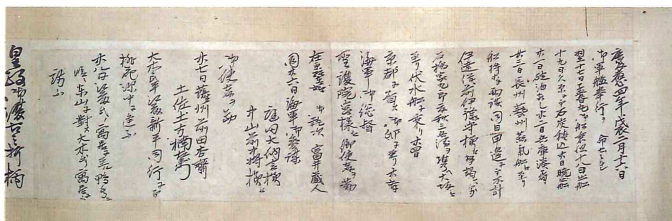
- 平成30年度 佐賀市指定文化財維持管理謝礼金一覧
- 佐賀市指定重要文化財の管理者 58件
 工芸品17件、古文書3件、建造物12件、石造物1件、彫刻13件、絵画3件、書跡3件、歴史資料6件
- 佐賀市指定重要有形民俗文化財の管理者 8件
- 佐賀市指定史跡の管理者 12件
- 佐賀市指定天然記念物の管理者 12件



木造鍋島直直坐像(1軀)
 市重要文化財(彫刻)
 所有者等 高伝寺



大涅槃像
 市重要文化財(絵画)
 所有者等 高伝寺



島義勇の旅日記(1巻)
 市重要文化財(書跡)
 所有者等:個人



大小野の石楠花(1株)
 市天然記念物
 所有者等 個人

評価軸③-24

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| | | | |
|-------------------|--|---|--------|
| | | 評価対象年度 | 平成30年度 |
| 項目 | | 現在の状況 | |
| 佐賀市無形民俗文化財継承支援補助金 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |

| | |
|------|---------|
| 事業期間 | 平成21年度～ |
|------|---------|

| | |
|-------|-------|
| 支援事業名 | 市単独事業 |
|-------|-------|

計画に記載している内容 国・県・市指定無形民俗文化財の保存団体などに対し、同団体などが実施する無形民俗文化財を継承していく取り組みを支援する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 佐賀市無形民俗文化財継承支援補助金 12無形民俗文化財 11団体
補助金の目的
国・県・市指定の無形民俗文化財の継承を支援することを目的とし、保存団体等の実施する無形民俗文化財継承事業に要する経費(保存会の運営に関する経費)に対し、補助金を交付する。
- 指定無形民俗文化財保存会代表者会の開催 12無形民俗文化財 13団体
会設置の目的
指定無形民俗文化財保存会の代表者が集まり、事例発表や情報交換を行うことにより、団体間の連帯感を強め、今後の無形民俗文化財の保存継承につなげる。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

平成30年度佐賀市無形民俗文化財継承支援補助金申請一覧

| 名称 | 文化財指定 | 所在地 | 奉納場所 | 保存会等名称 |
|-------------|-------|---------|---------|--------------|
| 1 白鬚神社の田楽 | 国指定 | 久保泉町川久保 | 白鬚、勝宿神社 | 「白鬚神社の田楽」保存会 |
| 2 見島のカセドリ | 国指定 | 蓮池町見島 | 熊野権現社 | 加勢島保存会 |
| 3 浮立玄蕃一流 | 市指定 | 神野町西神野 | 堀江神社 | 西神野浮立保存会 |
| 4 高木八幡ねじり浮立 | 市指定 | 高木瀬町東高木 | 高木八幡宮 | 高木八幡ねじり浮立保存会 |
| 5 小松の浮立 | 市指定 | 蓮池町小松 | 小松神社 | 小松浮立保存会 |
| 6 三重の獅子舞 | 県指定 | 諸富町為重 | 新北神社 | 諸富町無形文化財保存会 |
| 7 太田の浮立 | 市指定 | 諸富町太田 | 太田神社 | |
| 8 市川の天衝舞浮立 | 県指定 | 富士町市川 | 諏訪神社 | 市川天衝舞浮立保存会 |
| 9 海童神社奉納浮立 | 市指定 | 川副町犬井道 | 海童神社 | 海童神社奉納浮立保存会 |
| 10 松枝神社奉納浮立 | 市指定 | 川副町大詫間 | 松枝神社 | 松枝神社奉納浮立保存会 |
| 11 東与賀銭太鼓 | 市指定 | 東与賀町 | 不定 | 東与賀銭太鼓を育てる会 |
| 12 快万浮立 | 市指定 | 久保田町快万 | 香椎神社 | 快万浮立保存会 |
| 12件 | | | | |

- 指定無形民俗文化財保存会代表者会 (平成30年6月22日、10月25日開催)
12無形民俗文化財、13団体
- ・行政や民間の助成金及び補助金の説明
- ・各団体の課題・問題点などの意見交換
- ・事例発表等

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

| 項目 | 評価対象年度 | 平成30年度 現在の状況 |
|------------------------|--------|---|
| 文化財の調査・指定 保存管理計画の策定 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 |

計画に記載している内容

- 未指定の文化財については、文化財としての価値調査を行い、その結果に基づき指定・登録を行うとともに、その保存と活用に努める。
- 個々の文化財の状況を確認しながら、保存活用計画の策定に向けて検討を進めていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 文化財調査
 - 市域全体 確認調査158件 本調査19件
 - 内歴まち計画重点区域 確認調査11件 本調査2件
- 市文化財指定 2件 石長寺中興記碑1基、江里天満宮石造多宝塔1基

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

【重点区域内本調査状況】



与賀城跡2区 遺構検出状況



欄干御茶屋跡1区 遺構検出状況

【重点区域内確認調査状況】



思案橋



柳町 石垣護岸と雁木

| 評価軸④-2 文化財の保存又は活用に関する事項 | | 評価対象年度 | 平成30年度 |
|---|--|---|--------|
| 項目 | | 現在の状況 | |
| 文化財の修理(整備)、防災に関する事業 | | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |
| 計画に記載している内容 | ●指定文化財の保存修理にあたっては、佐賀市以外の所有の場合は、所有者などとの連携を図りながら適切な保存修理を行い、また、市所有の指定文化財については計画的な保存修理を行う。 ●既指定文化財建造物のうち、消防施設が老朽化しているものや型式が適合しないものについては、速やかに消防設備の設置を図る。 | | |
| 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で | | | |
| ●文化財の修理 ・佐賀県重要無形民俗文化財 市川の天衝舞浮立用具整備事業 ・佐賀市重要無形民俗文化財 松枝神社奉納浮立用具整備事業 ・佐賀市重要無形民俗文化財 小松の浮立用具整備事業 ●防災関係の取り組み 文化財防火訓練 平成31年1月20日(日) 吉村家住宅(重要文化財) 平成31年1月27日(日) 神野のお茶屋(佐賀市重要文化財) ●防犯対策の取り組み 重要文化財である佐賀城鯨の門及び続櫓や、市指定の文化財を収蔵している肥前国庁跡歴史資料館、文化財資料館について、警備委託を実施。 | | | |
| 進捗状況 ※計画年次との対応 | | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | | | |
| 状況を示す写真や資料等 | | | |
|  | |  | |
| 佐賀県重要無形民俗文化財 市川の天衝舞浮立用具整備事業 (衣装の新調) | | 佐賀市重要無形民俗文化財 松枝神社奉納浮立用具整備事業 (締太鼓の新調) | |
|  | |  | |
| 文化財防火訓練 平成31年1月20日(日) (重要文化財 吉村家住宅) | | 文化財防火訓練 平成31年1月27日(日) (佐賀市重要文化財 神野のお茶屋) | |

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

| | | |
|-------------------|---|--------|
| | 評価対象年度 | 平成30年度 |
| 項目 | 現在の状況 | |
| 文化財に関する普及・啓発の取り組み | <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手 | |

●文化財に関する普及啓発の取り組み
 まちづくりの市民団体と連携し、市民や来訪者に対する歴史資産の情報提供を積極的に行い、当市の魅力を伝えることが重要である。

計画に記載している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

主な普及啓発事業

・歴史、文化をテーマに講演会や出前講座を開催

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

- 歴史・文化施設 平成30年度来場者数
 - ・さが水ものがたり館：12,240人(子どもの石井樋フェア、その他イベント実施)
 - ・徴古館：33,126人(企画展「幕末明治の鍋島家-大名から侯爵へ-」「鍋島家の雛祭り」、その他イベント実施)
 - ・大隈重信記念館：20,952人(明治維新150年事業特別企画展2回実施)
 - ・佐賀市歴史民俗館：557,123人(幕末維新博覧会、ひなまつり、公募イベント実施)
- 歴史・文化に関する公民館講座：開催回数 206回、参加人数 5,860人(延べ)

| NO | 事業名 | 開催日 | 参加人数 | 事業内容 |
|----|----------------------------|------------------------|------------------|---|
| 1 | 東名遺跡出前授業 | 4月9日～5月25日 (23日間) | 17校1,212人 | 東名遺跡からの出土遺物を実際に見たり触れたりすることで興味を持たせ縄文人の食生活や高度な技術力を体感させる。また小学校で出土遺物のミニ展示を実施 |
| 2 | 東名遺跡体験学習 (貝輪づくり) | 7月21日 | 小学生15名 保護者15名 | 現生のベンケイ貝を材料に、石と鹿角を使って貝輪を作成した。 |
| 3 | 東名遺跡体験学習 (編みかごワークショップ) | 11月23日 | 44名 | 東名遺跡から出土した編みかごをモデルに、クラフトテープを使って編みかごづくりを体験してもらった |
| 4 | 東名遺跡シンポジウム | 3月16日 | 120名 | 東名遺跡との関わりが深い有明海をテーマに、「有明海と明海の恵みと縄文文化-有明海と人との関わり-その始まりと展開」と題し実施した。4人のパネリストによる講演とパネルディスカッションを行った。 |
| 5 | 古文書講読会 「古文書を読んでみよう」 | 9月1日～12月9日 (4回開催) | 132名 | 佐賀藩に因んだ古文書を取り上げ講座を開催 |
| 6 | 古文書講読会 (赤松公民館) | 12月10日・3月11日 (2回開催) | 160名 | 佐賀藩重臣に関する古文書を使った講座・講読会 |
| 7 | 肥前国庁講座 「北部九州の古代寺院」 | 11月24日～2月23日 (4回開催) | 62名 | 肥前国、筑前、筑後、福岡県小郡市等から調査担当者を招き、各地域における古代寺院の調査成果を解説していただいた。 |
| 8 | 肥前国庁企画展 「古代肥前国の郡衙と関連遺跡」 | 11月23日(金)～平成31年3月24日 | 112名 | 肥前国庁講座で実施した肥前国の神埼郡・佐賀郡・小城郡・彼杵郡の郡衙や関連遺跡の発掘調査で出土した古代の遺物を展示した。 |
| 9 | 三重津海軍所跡発掘調査 現地説明会 | 2月9日 | 370名 | 三重津海軍所跡ドック発掘調査の現地説明会 |
| 10 | 精煉方跡発掘調査 現地説明会 | 10月27日 | 145名 | 今年度から開始した精煉方跡発掘調査の現地説明会 |

| 評価軸⑤-1 効果・影響等に関する報道 | | |
|---|--------------------------|--------|
| | | 評価対象年度 |
| | | 平成30年度 |
| 報道等タイトル | 年月日 | 掲載紙等 |
| 「精煉方」作業場跡を確認 | 平成30年10月25日 | 佐賀新聞 |
| 旧枝梅酒造がオープン 旧長崎街道歴史文化の拠点に | 平成30年11月4日 | 佐賀新聞 |
| 牛嶋構口公園が完成 佐賀城下「東の入口」 | 平成31年3月7日 | 佐賀新聞 |
| 歴史生かしたまちづくり 佐賀市と鍋島報効会が協定 | 平成31年3月10日 | 佐賀新聞 |
| 佐賀城本丸歴史館、18年度来館者50万人突破 | 平成31年3月27日 | 佐賀新聞 |
| 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で | | |
| <p>・明治維新150年を機に、佐賀鍋島藩への興味関心が高まり、歴史関連施設等にも多くの市民が訪れるようになっている。</p> | | |
| 進捗状況 ※計画年次との対応 | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) | |
| <input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし | | |
| 状況を示す写真や資料等 | | |
| <p>著作権関係で新聞記事掲載なし</p> | | |

| | | | |
|---|--|---|--------|
| 評価軸⑥-1 その他(効果等) | | 評価対象年度 | 平成30年度 |
| 項目 | | | |
| その他(効果等)長崎街道周辺の歴史的景観の保全 | | | |
| 計画に記載している内容 歴史的建造物の保存と活用、道路及びその周辺環境の整備 ・長崎街道沿いの歴史的景観である「のこぎり型家並み」を形成する歴史的建造物の保存改修(市単独事業) | | | |
| 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付 | | | |
| ●旧枝梅酒造保全改修完了・オープニング式典(平成30年11月3日(土祝)) 佐賀城下に残る唯一の酒蔵跡「旧枝梅酒造」の歴史的建物を市で改修し、トイレ・休憩所及び民間事業者による食事処等として活用。オープニングには地域住民を中心に約140人が訪れ、歴史的建物の活用による地域の活性化や歴史文化への関心の高まりが伺えた。 | | | |
| 進捗状況 ※計画年次との対応 | | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) | |
| <input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし | | | |
| 状況を示す写真や資料等 | | | |
|  | |  | |
| 旧枝梅酒造保存改修(改修後) | | 長崎街道沿い「のこぎり型家並み」(改修後) | |
|  | | | |
| 旧枝梅酒造オープニング式典 (H30.11.3開催) | | | |

| | |
|--|--------|
| 評価対象年度 | 平成30年度 |
| ・法定協議会等におけるコメント | |
| コメントが出された会議等の名称: 佐賀市歴史まちづくり協議会 | |
| 会議等の開催日時: 令和元年5月23日(木) 14:00~17:30 場所: 徴古館 2階 | |
| (コメントの概要) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・佐賀城東堀が復元されることはよいが、周辺の遊歩道や緑道整備について作り込みすぎないほうがよい。堀の幅が広く見えるような整備を検討してもらいたい。 ・佐賀城堀の水循環事業が「進捗していない」となっているが、佐賀城東堀の復元により水路が繋がったことで前進したとみてよいのではないか。 ・石橋再生事業については、今回2基の改修を行ったが、石橋を覆うアスファルトを剥がすことは通行の安全性が担保できないため、他の石橋再生は現在の技術では難しいと思われる。(石橋の強度がわからない。) ・石橋再生事業で2基の改修が行われたことはよいが、橋の下を流れる河川の清掃など地域住民との連携を図り、多くの人を訪れるよう周辺の景観整備をさらに進めてもらいたい。 ・石橋保全について、寺社にある石橋の保全改修にも補助等が考えられないか。 ・周遊ルート環境整備事業の防護柵について、歴まち事業以外で水路が見えやすくように配慮されたものが設置されている。今後も他部署と連携を図り、統一した整備を進めてもらいたい。 ・ファサード整備事業及び水路保全事業について、平成30年度実績なしとなっているが、助成対象の範囲が狭く限定的である。事業対象範囲を広げるなど考えられないか。 ・松原公園整備事業については、既存店舗などに配慮した整備を検討してもらいたい。 ・歴史的建造物等の保存改修を行う場合、予算的なこともあると思うが、できる限り古い既存の部分を残し活かす改修を行うようにしてもらいたい。 | |
| (今後の対応方針) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○佐賀堀の水の循環事業 <ul style="list-style-type: none"> ・県事業の佐賀城公園整備事業での東堀復元整備と連携し、今後の方向性を検討する。 ○石橋再生事業 <ul style="list-style-type: none"> ・石橋再生については、これまでも検討を重ねてきたが、車が通行している石橋のアスファルトを剥がすことは安全性が確保できないため、他の方法による石橋保全を検討する。 ○松原公園整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・今後、地権者や関係部署と協議し、整備内容についての検討を行う。 ○ファサード整備事業、水路保全事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ファサードや水路保全については、民間による実施となるため、事業への理解と補助整備の周知を図る。 | |